



平成 19 年 8 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 19 年 1 月 15 日

上場会社名 株式会社インデックス・ホールディングス (JASDAQ・コード番号：4835)
 (URL <http://www.index-hd.com>) TEL：(03) 5779 - 5080
 問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 椿 進
 責任者役職・氏名 取締役管理本部長 堀 篤

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容) 法人税等の計上基準につきましては、一部簡便的な方法により算出しております。
 ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 (内容) ・受取配当金の計上区分

当社は関係会社からの受取配当金については、従来営業外収益として計上しておりましたが、平成 18 年 6 月 1 日より持株会社へ移行したことに伴い、当該配当収益が主たる事業活動に基づき発生することに鑑み、当第 1 四半期連結会計期間より売上高に含めて計上する方法に変更いたしました。

なお、当該変更による損益に与える影響はありません。

・業務委託手数料の計上区分

当社は関係会社からの業務受託に係る手数料については、従来販売費及び一般管理費として計上しておりましたが、平成 18 年 6 月 1 日より持株会社へ移行したことに伴い、当該手数料が主たる事業活動に基づき発生することに鑑み、当第 1 四半期連結会計期間より売上高に含めて計上する方法に変更いたしました。

この結果、従来の方法に比べ売上高は 2 百万円増加しております。

- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 連結子会社 (新規) 1 社 (除外) 1 社
 持分法適用関連会社 (新規) 1 社 (除外) 1 社

2. 平成 19 年 8 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 9 月 1 日～平成 18 年 11 月 30 日）

(注) 本四半期財務・業績の概況（連結）の数値は、未監査です。

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

	売上高及び営業収益		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成 19 年 8 月期第 1 四半期	31,018	(32.7)	746	(△57.4)	1,556	(△9.9)
平成 18 年 8 月期第 1 四半期	23,368	(35.3)	1,750	(9.1)	1,727	(0.8)
(参考) 平成 18 年 8 月期	111,685		6,173		6,651	

	四半期（当期）純利益		1 株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
平成 19 年 8 月期第 1 四半期	1,004	(-)	472	48	451	97
平成 18 年 8 月期第 1 四半期	△1,008	(-)	△512	65	-	-
(参考) 平成 18 年 8 月期	3,070		1,481	49	1,422	92

(注) 1. 売上高及び営業収益（又はこれに相当する事項）は、当該四半期までの累計値であります。

2. 売上高及び営業収益、営業利益、経常利益、四半期純利益におけるパーセント表示は、前年同四半期比増減率を表しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

上記経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等につきましては、添付資料の 3 頁をご参照ください。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
平成19年8月期第1四半期	184,590	93,014	41.3	35,847	48
平成18年8月期第1四半期	132,709	51,590	38.9	26,125	81
(参考) 平成18年8月期	161,485	86,531	47.1	35,788	84

(注) 平成18年8月期第1四半期の数値につきましては、従来の「株主資本」を「純資産」の欄に、「株主資本比率」を「自己資本比率」の欄に、「1株当たり株主資本」を「1株当たり純資産」の欄にそれぞれ記載しております。

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

上記財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等につきましては、添付資料の4頁をご参照ください。

3. 平成19年8月期の連結業績予想（平成18年9月1日～平成19年8月31日）

	売上高及び営業収益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	60,000～70,000	3,000～4,000	1,500～2,500
通期	135,000～140,000	7,000～9,000	3,500～6,000

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期）1,645円05銭～2,820円09銭

(注) 1株当たり予想当期純利益につきましては、当第1四半期末現在の発行済株式総数2,127,592株で算出しております。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

上記業績予想に関する定性的情報等につきましては、添付資料の4頁をご参照ください。

1. 定性的情報

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

(1) 当第1四半期連結会計期間の概況

当第1四半期連結会計期間における当社グループ事業につきましては、事業分野毎にユニット制を導入し、各社独自の事業成長およびユニットグループ内でのシナジーを追求することを並行して行い、これまで以上にグループ力を活かした積極的な営業活動を推進して参りました。

このような取り組みのなか、株式会社インデックスにおいて公共交通機関をはじめとした、大手企業への携帯向けシステム開発案件が順調に受注できました。また、エンタテインメント分野におきましては、日活株式会社の製作タイトルがヒット、更に株式会社マッドハウス製作のアニメーションが各賞を受賞し、高い評価を得るなど継続的に品質の高い作品を送り出すことができました。

一方、海外事業におきましては、引き続き持株会社による管理体制の強化を推進し、経営品質の改善に努めて参ります。また、北米の子会社において外部資本を導入し、より機動的な経営を可能とする下地づくりを行いました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間の連結売上高及び営業収益は前年同期比32.7%増の31,018百万円となりました。一方、グループ会社各部門における効率化の徹底により販売費及び一般管理費の抑制に着手いたしましたが、開発体制の強化など、事業推進のためのコストが予想を上回ったこと、及び一部海外事業における不振の影響も受け、営業利益は前年同期比57.4%減の746百万円となりました。経常利益につきましては、投資有価証券の売却益が利益に寄与したものの、営業利益の減少を補うには至らず前年同期比9.9%減の1,556百万円となりました。

(2) セグメント区分の変更について

セグメント区分につきましては、従来「コンテンツ事業」、「ソリューション事業」、「コマース事業」、「出版事業」の4区分に分類しておりましたが、当連結会計年度より「モバイル&ソリューション事業」、「エンタテインメント事業」、「コマース&出版事業」の3つの区分へ変更いたしました。

当社グループにおきましては、昨年実施した持株会社化をとおして、更なる経営体制の強化を推進していくため、海外を含めた4つの区分によるユニット制を導入いたしました。これらの体制見直しにより、類似事業領域の運営効率化、相乗効果の実現を進めており、同方針導入に伴い事業運営の成果を適切に開示するために、分類の変更を行うものであります。

(3) 業績の概況

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

① モバイル&ソリューション事業

携帯電話向けのコンテンツ配信につきましては、引き続き放送局等の受託開発コンテンツが好調に推移いたしました。また、非接触IC向けポイント管理システムなど大型ソリューションの受注も好調でありました。この結果、当第1四半期連結会計期間における売上高は13,403百万円（前年同期比3.4%増）となりました。

② エンタテインメント事業

日活株式会社製作の映画「デスノート the Last name」が4週連続1位興収40億円超を記録し、また株式会社マッドハウス製作の細田守監督によるアニメーション映画「時をかける少女」が各賞を受賞するなど、活発な事業展開を行い収益増加に大きく貢献しております。この結果、当第1四半期連結会計期間における売上高は12,341百万円（前年同期比71.0%増）となりました。

③ コマース&出版事業

コマース事業におきましては、店舗会員連動モバイルサイトの業績寄与やテレビショッピング事業の増強などにより、また、出版事業におきましてはファッション系雑誌が引き続き好調であった結果、当第1四半期連結会計期間における売上高は5,526百万円（前年同期比50.3%増）となりました。

また、所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

① 日本

国内におきましては、モバイル及びその周辺におけるコンテンツ事業の伸長、さらにソリューション事業及びコマース事業の業績が大きく貢献いたしました。これらの結果、売上高は24,149百万円（前年同期比41.3%増）となりました。

② 北米

米国におきましてはモブリス社に外部資本を導入し、非連結会社といたしましたため、売上高は10百万円（前年同期比96.3%減）となりました。

③ 欧州

欧州におきましては、2Gから3Gへのシフトが急速に進展する中、新たなプラットフォームへ向けた動画配信サービスの伸長が業績に貢献いたしました。これらの結果、売上高は6,180百万円（前年同期比22.4%増）となりました。

④ アジア

中国におきまして、主要携帯キャリアの政策転換による影響により、引き続き売上、利益ともに伸び悩む結果となりました。これらの結果、売上高は648百万円（前年同期比30.4%減）となりました。

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比し23,104百万円増の184,590百万円となりました。増加内容としましては、流動資産につきましては現金預金の増加（26,114百万円 前連結会計年度末比3,093百万円増）、固定資産につきましては投資その他の資産のその他の内訳としての敷金保証金（4,555百万円 前連結会計年度末比3,253百万円増）の増加等が挙げられますが、これは連結子会社の増加に伴うグループ全体の資産増加によるものであります。

また、純資産につきましては、前連結会計年度末に比し6,482百万円増の93,014百万円となりました。主な要因としましては、投資有価証券等の売却によりその他有価証券評価差額金が減少したものの（1,577百万円 前連結会計年度末比1,535百万円減）、四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加（1,004百万円）及び連結子会社の増加に伴う少数株主持分の増加（16,468百万円 前連結会計年度末比5,995百万円増）が挙げられます。

[業績予想に関する定性的情報等]

当第1四半期の業績は、平成18年10月30日付「平成18年8月期 決算短信（連結）」「平成18年8月期 個別財務諸表の概要」における公表値に対し、概ね計画どおりに推移しており、中間期及び通期の業績予想の修正はありません。

2. 連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別		前第1四半期 増減比較		(ご参考) 前連結会計年度末 (平成18年8月31日)
	前第1四半期 連結会計期間末 (平成17年11月30日)	当第1四半期 連結会計期間末 (平成18年11月30日)	金 額	増減率	金 額
(資産の部)				%	
I 流動資産					
1. 現金及び預金	20,437	26,114	5,677		23,021
2. 受取手形及び売掛金	22,235	28,109	5,874		27,279
3. 有価証券	7,171	515	△6,655		1,061
4. たな卸資産	7,786	10,072	2,286		8,762
5. 繰延税金資産	274	1,424	1,150		1,286
6. その他	8,583	14,405	5,821		9,535
7. 返品債権特別勘定	△35	△38	△3		△38
貸倒引当金	△84	△332	△247		△246
流動資産合計	66,368	80,272	13,903	20.9	70,661
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1)建物及び構築物	1,674	3,576	1,902		1,662
(2)機械装置及び運搬具	963	252	△711		262
(3)土地	679	887	207		679
(4)その他	1,422	3,412	1,989		2,019
有形固定資産合計	4,740	8,128	3,387	71.5	4,624
2. 無形固定資産					
(1)のれん	—	25,585	25,585		—
(2)営業権	85	—	△85		253
(3)ソフトウェア	1,753	1,685	△67		1,365
(4)ソフトウェア仮勘定	80	448	368		424
(5)連結調整勘定	14,908	—	△14,908		25,259
(6)その他	506	1,481	974		1,646
無形固定資産合計	17,334	29,201	11,867	68.5	28,949
3. 投資その他の資産					
(1)投資有価証券	41,895	59,667	17,771		54,575
(2)長期貸付金	190	990	800		290
(3)繰延税金資産	337	429	91		302
(4)その他	1,868	6,086	4,217		2,168
貸倒引当金	△46	△185	△139		△86
投資その他の資産合計	44,246	66,987	22,741	51.4	57,250
固定資産合計	66,321	104,317	37,996	57.3	90,824
III 繰延資産					
1. 社債発行費	18	—	△18		—
繰延資産合計	18	—	△18	—	—
資産合計	132,709	184,590	51,881	39.1	161,485

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第1四半期 連結会計期間末 (平成17年11月30日)	当第1四半期 連結会計期間末 (平成18年11月30日)	前第1四半期 増減比較		(ご参考) 前連結会計年度末 (平成18年8月31日)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)				%	
I 流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	12,521	17,346	4,825		14,664
2. 短期借入金	37,336	46,754	9,417		30,427
3. 未払法人税等	1,464	947	△517		9,055
4. 繰延税金負債	280	62	△217		65
5. 賞与引当金	168	617	448		258
6. 返品調整引当金	152	89	△62		88
7. その他	4,415	13,001	8,585		13,881
流動負債合計	56,339	78,820	22,480	39.9	68,441
II 固定負債					
1. 社債	3,104	1,270	△1,834		1,270
2. 長期借入金	3,195	6,789	3,594		1,047
3. 繰延税金負債	3,490	678	△2,811		1,472
4. 退職給付引当金	490	562	71		552
5. 役員退職慰労引当金	66	130	64		24
6. その他	3,074	3,324	249		2,143
固定負債合計	13,422	12,755	△666	△5.0	6,512
負債合計	69,761	91,575	21,813	31.3	74,953
(少数株主持分)					
少数株主持分	11,357	—	—	—	—
(資本の部)					
I 資本金	25,789	—	—	—	—
II 資本剰余金	26,136	—	—	—	—
III 利益剰余金	△5,868	—	—	—	—
IV その他有価証券評価差額金	5,198	—	—	—	—
V 為替換算調整勘定	443	—	—	—	—
VI 自己株式	△110	—	—	—	—
資本合計	51,590	—	—	—	—
負債、少数株主持分及び 資本合計	132,709	—	—	—	—

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第1四半期 連結会計期間末 (平成17年11月30日)	当第1四半期 連結会計期間末 (平成18年11月30日)	前第1四半期 増減比較		(ご参考) 前連結会計年度末 (平成18年8月31日)
		金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(純資産の部)					%	
I 株主資本						
1. 資本金		—	36,071	—	—	36,027
2. 資本剰余金		—	36,418	—	—	36,374
3. 利益剰余金		—	△1,365	—	—	△1,714
4. 自己株式		—	△110	—	—	△110
株主資本合計		—	71,013	—	—	70,575
II 評価・換算差額等						
1. その他有価証券評価差額金		—	1,577	—	—	3,113
2. 為替換算調整勘定		—	3,678	—	—	2,369
評価・換算差額等合計		—	5,255	—	—	5,482
III 新株予約権		—	277	—	—	—
IV 少数株主持分		—	16,468	—	—	10,473
純資産合計		—	93,014	—	—	86,531
負債、純資産合計		—	184,590	—	—	161,485

(2) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第1四半期 連結会計期間 (自平成17年9月1日 至平成17年11月30日)	当第1四半期 連結会計期間 (自平成18年9月1日 至平成18年11月30日)	前第1四半期 増減比較		(ご参考) 前連結会計年度 (自平成17年9月1日 至平成18年8月31日)
		金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高及び営業収益		23,368	31,018	7,649	32.7	111,685
II 売上原価		15,951	22,041	6,090	38.2	73,669
	売上総利益	7,417	8,977	1,559	21.0	38,015
III 販売費及び一般管理費		5,666	8,230	2,564	45.3	31,841
	営業利益	1,750	746	△1,004	△57.4	6,173
IV 営業外収益		171	966	794	462.5	1,377
V 営業外費用		195	157	△38	△19.6	899
	経常利益	1,727	1,556	△171	△9.9	6,651
VI 特別利益		613	602	△10	△1.7	23,326
VII 特別損失		2,259	254	△2,005	△88.8	17,990
	税金等調整前四半期(当期)純利益	80	1,904	1,823	—	11,987
	法人税、住民税及び 事業税	502	573	71	14.2	10,513
	法人税等調整額	333	55	△278	△83.4	△2,072
	少数株主利益	252	271	18	7.3	474
	四半期(当期)純利益	△1,008	1,004	2,012	—	3,070

(3) 連結剰余金計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第1四半期連結会計期間 (自平成17年9月1日 至平成17年11月30日)	
	金 額	
(資本剰余金の部)		
I 資本剰余金期首残高		25,248
II 資本剰余金増加高		
1. ストックオプション行使 による新株式の発行	58	
2. 新株予約権付社債の行使 による新株式の発行	829	887
III 資本剰余金期末残高		26,136
(利益剰余金の部)		
I 利益剰余金期首残高		△4,007
II 利益剰余金減少高		
1. 配当金	586	
2. 連結子会社増加による減 少高	260	
3. 持分法適用会社増加によ る減少高	6	
4. 第1四半期純損失	1,008	1,861
III 利益剰余金期末残高		△5,868

(4) 連結株主資本等変動計算書

当第1四半期連結会計期間（自平成18年9月1日 至平成18年11月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年8月31日 残高	36,027	36,374	△1,714	△110	70,575
当第1四半期中の 変動額					
新株の発行	43	43	—	—	87
剰余金の配当	—	—	△637	—	△637
当期純利益	—	—	1,004	—	1,004
連結除外による増加	—	—	61	—	61
合併による減少	—	—	△78	—	△78
株主資本以外の項目 の当第1四半期連結 会計期間中の変動額	—	—	—	—	—
当第1四半期中の 変動額合計	43	43	349	—	437
平成18年11月30日 残高	36,071	36,418	△1,365	△110	71,013

当第1四半期連結会計期間（自平成18年9月1日 至平成18年11月30日）

（単位：百万円）

	評価・換算差額等			新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整 勘定	評価・換算差額 等合計			
平成18年8月31日 残高	3,113	2,369	5,482	—	10,473	86,531
当第1四半期中の 変動額						
新株の発行	—	—	—	—	—	87
剰余金の配当	—	—	—	—	—	△637
当期純利益	—	—	—	—	—	1,004
連結除外による増加	—	—	—	—	—	61
合併による減少	—	—	—	—	—	△78
株主資本以外の項目 の当第1四半期連結 会計期間中の変動額	△1,535	1,308	△227	277	5,995	6,045
当第1四半期中の 変動額合計	△1,535	1,308	△227	277	5,995	6,482
平成18年11月30日 残高	1,577	3,678	5,255	277	16,468	93,014

(ご参考) 前連結会計年度 (自 平成 17 年 9 月 1 日 至 平成 18 年 8 月 31 日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成 17 年 8 月 31 日 残高	24,901	25,248	△4,007	△109	46,033
連結会計年度中の 変動額					
新株の発行	11,125	11,125	—	—	22,251
剰余金の配当	—	—	△586	—	△586
当期純利益	—	—	3,070	—	3,070
新規連結に伴う増加	—	—	156	—	156
新規連結に伴う減少	—	—	△260	—	△260
持分法適用会社増加 に伴う減少	—	—	△6	—	△6
持分法適用会社減少 に伴う減少	—	—	△82	—	△82
自己株式の取得	—	—	—	△1	△1
株主資本以外の項目 の連結会計年度中の 変動額 (純額)	—	—	—	—	—
連結会計年度中の 変動額合計	11,125	11,125	2,292	△1	24,542
平成 18 年 8 月 31 日 残高	36,027	36,374	△1,714	△110	70,575

(ご参考) 前連結会計年度 (自 平成 17 年 9 月 1 日 至 平成 18 年 8 月 31 日)

(単位: 百万円)

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整 勘定	評価・換算差額等 合計		
平成 17 年 8 月 31 日 残高	11,369	169	11,539	8,399	65,972
連結会計年度中の 変動額					
新株の発行	—	—	—	—	22,251
剰余金の配当	—	—	—	—	△586
当期純利益	—	—	—	—	3,070
新規連結に伴う増加	—	—	—	—	156
新規連結に伴う減少	—	—	—	—	△260
持分法適用会社増加 に伴う減少	—	—	—	—	△6
持分法適用会社減少 に伴う減少	—	—	—	—	△82
自己株式の取得	—	—	—	—	△1
株主資本以外の項目 の連結会計年度中の 変動額 (純額)	△8,256	2,199	△6,056	2,073	△3,982
連結会計年度中の 変動額合計	△8,256	2,199	△6,056	2,073	20,559
平成 18 年 8 月 31 日 残高	3,113	2,369	5,482	10,473	86,531

3. セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

前第1四半期連結会計期間（自平成17年9月1日 至平成17年11月30日）

（単位：百万円）

	コンテンツ事業	ソリューション事業	コマース事業	出版事業	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	13,632	6,204	3,093	438	23,368	—	23,368
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	20	97	10	0	128	(128)	—
計	13,652	6,302	3,104	438	23,497	(128)	23,368

当第1四半期連結会計期間（自平成18年9月1日 至平成18年11月30日）

（単位：百万円）

	モバイル&ソリューション事業	エンタテインメント事業	コマース&出版事業	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	13,205	12,326	5,486	31,018	—	31,018
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	198	14	40	252	(252)	—
計	13,403	12,341	5,526	31,271	(252)	31,018

（ご参考）前連結会計年度（自平成17年9月1日 至平成18年8月31日）

（単位：百万円）

	コンテンツ事業	ソリューション事業	コマース事業	出版事業	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	63,192	29,413	15,548	3,531	111,685	—	111,685
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	121	564	134	24	845	(845)	—
計	63,313	29,977	15,682	3,556	112,530	(845)	111,685

- (注) 1. 事業の区分は、内部管理上採用している区分に基づき、市場及び事業形態を考慮して決定しております。
 2. 前第1四半期連結会計期間及び前連結会計年度において採用されている、各区分に属する主な事業内容は以下のとおりであります。

事業区分	事業内容
コンテンツ事業	モバイル及びブロードバンド向けネットワークコンテンツの企画・制作・配信等
ソリューション事業	システム等受託開発及びブロードバンドに関連したシステムサービスの提供
コマース事業	モバイル及びWeb等を使った物販
出版事業	雑誌等の企画・制作・出版

3. 事業区分の方法の変更

従来、事業の種類別セグメント情報における事業区分については、「コンテンツ事業」、「ソリューション事業」、「コマース事業」及び「出版事業」の4つの事業区分としておりましたが、当第1四半期連結会計期間より、「モバイル&ソリューション事業」、「エンタテインメント事業」、「コマース&出版事業」の3つの事業区分に変更いたしました。なお、各区分に属する主な事業内容は以下のとおりであります。

事業区分	事業内容
モバイル&ソリューション事業	インターネットへ接続可能な携帯電話（携帯 IP 接続端末）などへのコンテンツの企画・開発・配信及び顧客企業向けのシステム受託開発、端末製造などのソリューション提供
エンタテインメント事業	アニメ、ゲーム、映画等のコンテンツの著作権の取得並びに企画、製作及び流通
コマース&出版事業	書籍、雑誌等の編集、出版及び同媒体と連動した通販事業（モバイル、ネットTV等マルチプラットフォーム展開）、バーチャル/リアルの店舗運営

平成 18 年 6 月 1 日以降、当社グループは当社を持株会社とする新体制となり、経営資源の効率的配分及びグループシナジーの追及を目的として、新たなグループ管理体制の下、グループ全体としての企業価値の最大化を目差して参ります。

なお、前第 1 四半期連結会計期間及び前連結会計年度の事業の種類別セグメント情報を変更後の事業区分によって作成した場合、以下のようになります。

前第 1 四半期連結会計期間（自 平成 17 年 9 月 1 日 至 平成 17 年 11 月 30 日）（単位：百万円）

	モバイル&ソリューション事業	エンタテインメント事業	コマース&出版事業	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	12,487	7,211	3,670	23,368	—	23,368
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	475	5	6	488	(488)	—
計	12,962	7,217	3,676	23,857	(488)	23,368

（ご参考）前連結会計年度（自 平成 17 年 9 月 1 日 至 平成 18 年 8 月 31 日）（単位：百万円）

	モバイル&ソリューション事業	エンタテインメント事業	コマース&出版事業	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	51,321	40,751	19,612	111,685	—	111,685
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	2,721	147	67	2,936	(2,936)	—
計	54,042	40,898	19,679	114,621	(2,936)	111,685

(2) 所在地別セグメント情報

前第1四半期連結会計期間（自平成17年9月1日至平成17年11月30日）

（単位：百万円）

	日本	北米	欧州	アジア	その他	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	17,091	284	5,048	932	12	23,368	—	23,368
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1	—	0	—	—	2	(2)	—
計	17,093	284	5,049	932	12	23,371	(2)	23,368

当第1四半期連結会計期間（自平成18年9月1日至平成18年11月30日）

（単位：百万円）

	日本	北米	欧州	アジア	その他	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	24,149	10	6,180	648	30	31,018	—	31,018
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	0	—	—	0	(0)	—
計	24,149	10	6,180	648	30	31,019	(0)	31,018

（ご参考）前連結会計年度（自平成17年9月1日至平成18年8月31日）

（単位：百万円）

	日本	北米	欧州	アジア	その他	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	85,408	1,011	20,802	4,425	35	111,685	—	111,685
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2	—	12	—	—	14	(14)	—
計	85,411	1,011	20,814	4,425	35	111,699	(14)	111,685

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度によって区分しております。

2. 日本以外の区分に属する国又は地域は以下のとおりであります。

北米 ……アメリカ

欧州 ……フランス、イギリス、ドイツ、スペイン、ルクセンブルグ、イタリア

アジア ……タイ、インドネシア、中国、韓国

その他 ……モロッコ、オーストラリア

(3) 海外売上高

前第1四半期連結会計期間（自平成17年9月1日至平成17年11月30日）

（単位：百万円）

	欧 州	その他	計
I 海外売上高	5,052	2,871	7,923
II 連結売上高			23,368
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	21.6	12.3	33.9

当第1四半期連結会計期間（自平成18年9月1日至平成18年11月30日）

（単位：百万円）

	欧 州	その他	計
I 海外売上高	6,184	1,397	7,582
II 連結売上高			31,018
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	19.9	4.5	24.4

（ご参考）前連結会計年度（自平成17年9月1日至平成18年8月31日）

（単位：百万円）

	欧 州	その他	計
I 海外売上高	20,851	10,387	31,239
II 連結売上高			111,685
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	18.67	9.30	27.97

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度によって区分しております。

2. 各区分に属する国又は地域は以下のとおりであります。

欧州 ……フランス、ドイツ、イギリス、スペイン、ルクセンブルグ、イタリア

その他 …アメリカ、モロッコ、タイ、インドネシア、韓国、中国、台湾、シンガポール、オーストラリア

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

平成 19 年 8 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（個別）

平成 19 年 1 月 15 日

上場会社名 株式会社インデックス・ホールディングス (JASDAQ・コード番号：4835)
 (URL <http://www.index-hd.com>) TEL：(03) 5779 - 5080
 問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 椿 進
 責任者役職・氏名 取締役管理本部長 堀 篤

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容) 法人税等の計上基準につきましては、一部簡便的な方法により算出しております。
 ② 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 (内容) ・受取配当金の計上区分

当社は関係会社からの受取配当金については、従来営業外収益として計上しておりましたが、平成 18 年 6 月 1 日より持株会社へ移行したことに伴い、当該配当収益が主たる事業活動に基づき発生することに鑑み、当第 1 四半期会計期間より売上高に含めて計上する方法に変更いたしました。

この結果、従来の方法に比べ売上高及び営業利益は 400 百万円増加しております。

・業務委託手数料の計上区分

当社は関係会社からの業務受託に係る手数料については、従来販売費及び一般管理費として計上しておりましたが、平成 18 年 6 月 1 日より持株会社へ移行したことに伴い、当該手数料が主たる事業活動に基づき発生することに鑑み、当第 1 四半期会計期間より売上高に含めて計上する方法に変更いたしました。

この結果、従来の方法に比べ売上高は 21 百万円増加しております。

2. 平成 19 年 8 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 9 月 1 日～平成 18 年 11 月 30 日）

(注) 本四半期財務・業績の概況（個別）の数値は、未監査です。

(1) 経営成績（個別）の進捗状況

	売上高及び営業収益		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成 19 年 8 月期第 1 四半期	445	(△85.0)	△51	(-)	779	(△26.1)
平成 18 年 8 月期第 1 四半期	2,978	(16.5)	1,053	(68.4)	1,053	(66.9)
(参考) 平成 18 年 8 月期	8,881		2,189		2,982	

	四半期（当期）純利益		1 株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
平成 19 年 8 月期第 1 四半期	364	(△45.5)	171	37	164	20
平成 18 年 8 月期第 1 四半期	668	(74.9)	339	61	323	99
(参考) 平成 18 年 8 月期	1,875		904	62	874	26

(注) 1. 売上高及び営業収益（又はこれに相当する事項）は、当該四半期までの累計値であります。

2. 売上高及び営業収益、営業利益、経常利益、四半期純利益におけるパーセント表示は、前年同四半期比増減率を表しております。

(2) 財政状態（個別）の変動状況

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
平成 19 年 8 月期第 1 四半期	133,357	87,861	87,861	87,861	65.9	41,296	41	
平成 18 年 8 月期第 1 四半期	112,104	69,909	69,909	69,909	62.4	35,403	09	
(参考) 平成 18 年 8 月期	122,059	89,574	89,574	89,574	73.4	42,148	53	

(注) 平成 18 年 8 月期第 1 四半期の数値につきましては、従来の「株主資本」を「純資産」の欄に、「株主資本比率」を「自己資本比率」の欄に、「1 株当たり株主資本」を「1 株当たり純資産」の欄に記載しております。

3. 平成 19 年 8 月期の個別業績予想（平成 18 年 9 月 1 日～平成 19 年 8 月 31 日）

	売上高及び営業収益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	1,100	1	1
通期	3,100	1,200	600

（参考）1 株当たり予想当期純利益（通期） 282 円 01 銭

（注）1 株当たり予想当期純利益につきましては、当第 1 四半期末現在の発行済株式総数 2,127,592 株で算出しております。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

個別財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第1四半期 会計期間末 (平成17年11月30日)	当第1四半期 会計期間末 (平成18年11月30日)	前第1四半期 増減比較		(ご参考) 前事業年度末 (平成18年8月31日)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)				%	
I 流動資産					
1. 現金及び預金	6,827	5,526	△1,301		5,476
2. 売掛金	2,171	—	△2,171		315
3. たな卸資産	1,256	1	△1,255		1
4. 短期貸付金	1,929	3,574	1,645		3,448
5. 繰延税金資産	157	583	426		583
6. その他	2,559	3,475	916		2,281
貸倒引当金	△15	—	15		—
流動資産合計	14,885	13,161	△1,724	△11.6	12,107
II 固定資産					
1. 有形固定資産	55	39	△16	△29.9	41
2. 無形固定資産					
(1) ソフトウェア	637	49	△587		50
(2) その他	18	1	△16		1
無形固定資産合計	655	51	△604	△92.2	52
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	93,910	116,425	22,515		108,466
(2) 長期貸付金	2,408	1,779	△628		592
(3) 繰延税金資産	—	1,679	1,679		631
(4) その他	170	222	51		170
貸倒引当金	△1	△1	—		△1
投資その他の資産合計	96,488	120,106	23,617	24.5	109,858
固定資産合計	97,199	120,196	22,996	23.7	109,952
III 繰延資産					
1. 社債発行費	18	—	△18		—
繰延資産合計	18	—	△18	—	—
資産合計	112,104	133,357	21,253	19.0	122,059

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第1四半期 会計期間末 (平成17年11月30日)	当第1四半期 会計期間末 (平成18年11月30日)	前第1四半期 増減比較		(ご参考) 前事業年度末 (平成18年8月31日)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)				%	
I 流動負債					
1. 買掛金	175	—	△175		10
2. 短期借入金	29,366	32,970	3,603		20,200
3. 1年内返済予定の長期 借入金	2,516	4,872	2,356		2,312
4. 未払金	891	322	△569		230
5. 未払法人税等	292	249	△43		7,649
6. その他	98	101	2		111
流動負債合計	33,340	38,515	5,174	15.5	30,514
II 固定負債					
1. 新株予約権付社債	3,005	1,265	△1,739		1,265
2. 長期借入金	2,388	5,716	3,328		705
3. 繰延税金負債	3,267	—	△3,267		—
4. その他	193	—	△193		—
固定負債合計	8,854	6,981	△1,873	△21.2	1,970
負債合計	42,195	45,496	3,301	7.8	32,485
(資本の部)					
I 資本金	25,789	—	—	—	—
II 資本剰余金					
1. 資本準備金	26,136	—	—		—
資本剰余金合計	26,136	—	—	—	—
III 利益剰余金					
1. 利益準備金	2	—	—		—
2. 四半期(当期)未処分利益	12,950	—	—		—
利益剰余金合計	12,952	—	—	—	—
IV その他有価証券評価差額金	5,142	—	—	—	—
V 自己株式	△110	—	—	—	—
資本合計	69,909	—	—	—	—
負債・資本合計	112,104	—	—	—	—

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第1四半期 会計期間末 (平成17年11月30日)	当第1四半期 会計期間末 (平成18年11月30日)	前第1四半期 増減比較		(ご参考) 前事業年度末 (平成18年8月31日)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(純資産の部)				%	
I 株主資本					
1. 資本金	—	36,071	—	—	36,027
2. 資本剰余金					
(1) 資本準備金	—	36,418	—		36,374
資本剰余金合計	—	36,418	—	—	36,374
3. 利益剰余金					
(1) 利益準備金	—	2	—		2
(2) 繰越利益剰余金	—	13,883	—		14,157
利益剰余金合計	—	13,885	—	—	14,159
4. 自己株式	—	△110	—	—	△110
株主資本合計	—	86,264	—	—	86,449
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金	—	1,597	—	—	3,124
評価・換算差額等合計	—	1,597	—	—	3,124
純資産合計	—	87,861	—	—	89,574
負債・純資産合計	—	133,357	—	—	122,059

(2) 四半期損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	前第1四半期 会計期間 (自平成17年9月1日 至平成17年11月30日)	当第1四半期 会計期間 (自平成18年9月1日 至平成18年11月30日)	前第1四半期 増減比較		(ご参考) 前事業年度 (自平成17年9月1日 至平成18年8月31日)
		金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高及び営業収益		2,978	445	△2,532	△85.0	8,881
II 売上原価		1,104	—	△1,104	—	3,669
	売上総利益	1,874	445	△1,428	△76.2	5,212
III 販売費及び一般管理費		820	496	△323	△39.5	3,023
	営業利益	1,053	△51	△1,104	—	2,189
IV 営業外収益		69	920	850	—	1,120
V 営業外費用		68	89	20	30.0	327
	経常利益	1,053	779	△274	△26.1	2,982
VI 特別利益		56	0	△55	△98.5	20,621
VII 特別損失		14	166	152	—	16,028
	税引前四半期(当期) 純利益	1,096	613	△482	△44.0	7,575
	法人税、住民税及び 事業税	279	249	△30	△10.8	8,997
	法人税等調整額	148	—	△148	—	△3,297
	四半期(当期)純利益	668	364	△303	△45.5	1,875